

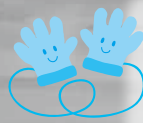
わき 社協だより

2018
1/1

vol.136

編集発行：社会福祉法人 和木町社会福祉協議会
〒740-0061 山口県玖珂郡和木町和木 2-15-22
Tel：0827-52-8644 Fax：0827-53-2822
E-mail：wakisha@mx52.tiki.ne.jp
http://wakisha.jp/ ©印刷：有限会社広瀬印刷

おめでとう
ございます



和木小学校5年生の児童たちが、町内に住む高齢者に宛てた年賀はがきを作成しました。温もりのあるお手製の年賀はがきが届けられた高齢者の皆さんも、清々しい新年を迎えられたことでしょう。



相談ごとは…

なにか困ったことがあれば
下記まで。

■毎週水・金曜日■

8：30～16：00

☎52-1616

お気軽にご相談ください。

クローバーの 手づくりパン定期販売

日時

3月14日(水)・4月11日(水)

15:00～15:30

※1・2月はお休みです。

場所

和木町総合福祉会館1階ロビー

子育てサロン

たんぽぽ

● 2月20日、3月20日、4月17日
(毎月第3火曜日)10:00～11:30

● 和木2丁目第3集会所

● 会費 100円(1家族)

たくさんの参加をお待ちしています



年頭にあたり

和木町社会福祉協議会

会長 田尾 勲



新年あけましておめでとございます。
皆様方におかれましては希望に
みちた輝かしい新年をお迎えのこ
ととお慶び申し上げます。

昨年は町民の皆様方には社会福
祉協議会の諸事業の運営に対しま
して深いご理解のもと多大なるご
支援ご協力を賜り厚くお礼を申し
上げます。

特にボランティア連絡協議会を
はじめ民生委員児童委員協議会、
老人クラブ連合会、婦人会、自治
会連合会の皆様方には一方ならぬ
ご支援を頂き福祉事業も大過なく
遂行することが出来ましたことに
対し重ねてお礼申し上げます。

昨年、和木中学校では社会福祉
事業への積極的な取り組みが認めら
れ山口県知事表彰を受賞されたこ
とは誠に喜ばしいことであり中学
生時代より社会福祉に対するボラ
ンティア活動を経験することで将
来立派な社会人となる基礎を築く

ことが出来るでしょう。

我が社会福祉協議会はボラン
ティアの皆さんで諸事業を運営し
成り立っています。しかしながら
ボランティアの皆さんが高齢化し
後継者不足に悩んでいます。

この様な中学生の皆さんの姿を
見ると一刻も早く成人し地域福祉
の為に尽力して頂き近年希薄化し
つつある「地域のつながり」を充
実させて頂ければと思っております。
近年、国内に於いては毎年のよ
うにどこかの地域で自然災害に見
舞われています。

従って、和木町においても、ま
たいつ発生するかわからない重大
災害時の要援護者支援活動を含め
た見守り支え合い活動のより一層
の充実に努めたいとおもいます。

本年も町行政の指導のもと町内
各団体と一諸になって、安心して
いつまでも暮らし続けられる町と
なるよう努めて参りたいと思いま
すので皆様方のより一層のご支援
ご協力を賜りますようお願い申し
上げまして新年の挨拶と致します。



謹んで新春のお慶びを申し上げます

和木町民生委員児童委員協議会

会長 正中 佳代



昨年中は和木町行政、社会福祉協
議会をはじめ、地区住民の皆様には、
我々民生委員児童委員の日々の活動
に多大なるご理解とご支援を頂きま
した事に、心より感謝を申し上げます。

昨年は民生委員制度創設百周年、
児童委員制度創設七十周年記念大会
が、東京ビッグサイトを会場に、天
皇皇后陛下下のご臨席の下に

「支えあう 住みよい社会 地域
から」を大会スローガンに掲げて
盛大に行われました。これから又、
全国の民生委員児童委員と共に使命
感を持ちながら、先輩達の功績に恥
じないよう日々、活動を続けて行か
なければならぬと思う所でござい
ます。

私達は「誰もが住み慣れた地域で、
笑顔で、安全に安心して、心豊かに
暮らし続けることが出来る」町づく
りを目標に、行政、社協また地域の
皆様と共に、互いに見守り、見守ら
れる町になりますよう努力していき

たいと思っております。

今、子供の虐待、引きこもり、孤
独死、貧困の問題、高齢者の認知症
等々問題は沢山ありますが、皆様に
気軽に何でも相談して頂ける、また、
すぐには解決出来なくても、一緒に
考えて、専門の方達やご支援をして
下さる人たちの手助けを頂きなが
ら、より良い方向に行けるように
努力し、そしていつも「傍にいる」
身近な存在で在りたいと願っており
ます。

二十八年十二月に新しく民生委員
児童委員になりました人達も、しつ
かりと地域に溶け込み、日々熱心に
活動出来るようになりました。これ
も皆様方のご指導、ご鞭撻のおかげ
と感謝いたしております。

今後とも我々の活動に、深いご理
解とご協力、ご支援を頂けますよう
お願い申し上げますと共に、新しい
年が皆様方に取りまして明るい喜び
の多い年でありませうように、心より
お祈り申し上げます。



社協より にゅ～すをお届けします



歳末福祉もちつき大会

12月9日、総合福祉会館で毎年恒例の「歳末福祉もちつき大会」が開催されました。天候にも恵まれて、今年もボ連協の会員を中心に、37名の和木中学校の生徒のご協力のもともちをついたり丸めたり、焼いたりするなど日本の伝統行事を肌で感じました。

毎年恒例のこの行事。町内に住む高齢者と、親和会、手をつなぐ育成会の会員のみなさんや保育所の園児たちなどあらゆる世代の参加で会場はおおいに盛り上がりました。参加されたみなさん、本当にお疲れ様でした。



★社会福祉に貢献★ 晴れの受賞おめでとうございます♪

10月26日、周南市文化会館で第67回山口県総合社会福祉大会が開催され、和木町から次の方々表彰を受けられました。(順不同・敬称略)

☆ 山口県社会福祉協議会会長表彰 (社会福祉事業協助者)

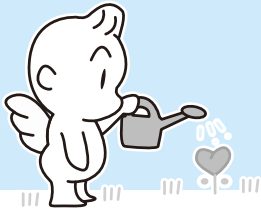
嘉屋 政雄、村上 富子、可部 義正
西村 澄子、仲谷美久恵、上木 悦子
小林美枝子、重本 雪江、末岡 修子
得能千恵子、末岡 道子、小林 秀嘉
空 静子、村上 哲生

☆ 山口県知事表彰 (ボランティア及びボランティアグループ)

井原 洵子
和木中学校



これからもご活躍を期待しています。



わき愛あいフェスティバル

福祉バザー開催!!

収益のご報告

10月29日、毎年恒例の福祉バザーを、今年度も「わき愛あいフェスティバル」の会場で開催しました。この福祉バザーは皆さんからお寄せいただいた、ご家庭で眠っている物品のご提供により、毎年盛大なにぎわいをみせています。皆さんの多大なご協力のおかげで、多額の収益をあげることができました。ありがとうございました。

第31回 わき愛あいフェスティバルに於いて寄せられた寄付金・売上金

社会福祉協議会	
福祉バザー	204,963円
民生委員児童委員協議会（たい焼き）	61,800円
ふれあい工房 クローバー（手作りパン）	39,630円
合 計	306,393円

和木町共同募金委員会	
中学校ステージ近く街頭募金	10,082円
中学校玄関近く街頭募金	6,581円
中学校体育館近く街頭募金	7,439円
合 計	24,102円



大盛況の福祉バザー

なお、バザー用品を快く提供してくださいました方々、ご購入してくださいました方々、そしてその収集、運搬にご尽力してくださいました方々に感謝いたします。

福祉体験学習

12月6日、和木小学校4年生（66名）が福祉体験学習を行いました。昨年に引き続いてのこの体験、高齢者疑似体験装具を装着しての身体の動きづらさや車いすでの移動の中で感じる怖さなど、体験しないとなかなか気付かないことを学んでいただきました。



街頭募金活動

昨年の12月15日、JR和木駅・丸久和木店前で共同募金の街頭募金を行いました。

例年とは違いこの日は暖かく、和木中学校の生徒12名のご協力によって元気で温もりある募金活動となり、たくさんの方々の協力を得ることができました。

協力してくださった皆さん、本当にありがとうございました。





地域福祉権利擁護事業

認知症高齢者や障害がある方々が安心して生活できるよう支援する制度です

このようなお困りごと、ありませんか？

計画的にお金を使いたいけど、いつも迷ってしまう…



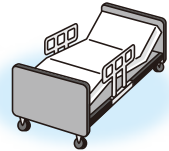
最近物忘れが多くて、預金通帳をちゃんとしまったかいつも心配…



介護保険関係の書類がたくさんあるけど、どうやって手続きしたらいいかわからない…



福祉サービスを使いたいけど、どうすればいいかわからない…



このように、自分ひとりで生活費の管理に困っている方や、福祉サービスの契約などの判断をすることが不安な方などが利用できます。

※施設や病院に入所、入院した場合でも利用できます。

こんなとき…

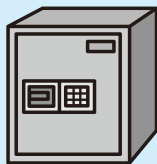
毎日の暮らしに
欠かせない、
お金の出し入れ
をお手伝い。



日常生活に必要な
事務手続きの
お手伝い。



大切な通帳やはんこ、証書などを
安全な場所で
お預かり。



福祉サービスを
安心して利用できる
ようにお手伝い。



などなど……

日常のお金の出し入れ、預金通帳の預かり、福祉サービス利用の申し込み、契約手続きなどのお手伝いをします。

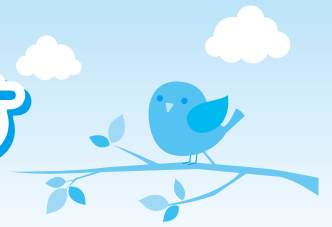
「住みなれた地域で安心して暮らしたい！」そんな誰もが望むことを社協がお手伝いします。気軽にご相談ください。

問い合わせ

和木町社会福祉協議会

☎(0827)52-8644

社協では、こんなことをしています



心配ごと相談

●サービス内容

ひろく住民の日常生活上の、あらゆる心配ごとの相談に応じ、適切な助言・指導を行う。※秘密厳守

●対象者

町内在住の方

●実施日

毎週水・金曜日

●利用者負担金

無料

●備考

和木町総合福祉会館相談室
和木町和木 2-15-22 ☎52-1616



在宅ねたきり 高齢者介護者援助

●サービス内容

在宅のねたきり高齢者を介護する方に対して、見舞金を支給して、その労苦を慰謝激励する。

●対象者

在宅ねたきり高齢者の介護者

●実施日

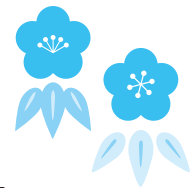
毎年12月

●利用者負担金

なし

●備考

支給金額 10,000 円／年



葬祭事業

●サービスの内容

葬祭事業の助言

●対象者

一般

●実施日

随時

●利用者負担金

町内実施（単価表の範囲内）
町外実施（利用施設の単価による）

●備考

機材の貸し出し。



低所得者援護事業

●サービス内容

低所得世帯に対して、援助する。

●対象者

低所得世帯

●実施日

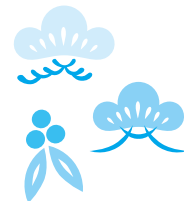
定時

●利用者負担金

なし

●備考

小中学校修学旅行
中学校グリーンスクール・スカイスクール



赤ちゃん絵本贈呈

●サービスの内容

乳幼児の心身の発育を支援するとともに、絵本を介しての親子のふれあいの時間を共有することを推奨する活動として、絵本を贈呈する。

●対象者

0歳児

●実施日

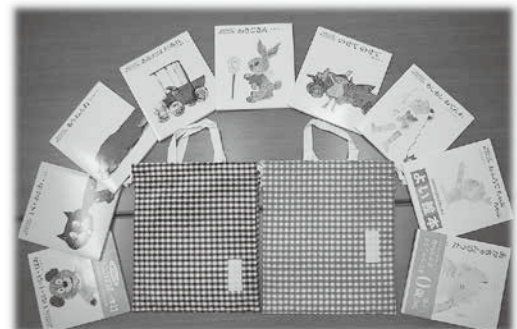
年4回

●利用者負担金

無料

●備考

絵本2冊（手さげバック付き）





ぼらんといあから部屋



迎春



和木町ボランティア連絡協議会 会長 井原 洵子

皆様には、心新たに佳き新年をお迎えの事とお慶び申し上げます。

旧年中はボ連協行事にご支援ご協力を頂きましてありがとうございます。

ボ連協での大きな行事、歳末福祉餅つき大会ではご来賓の皆様、ご招待の皆様、社協事務局の皆様、ボ連協会員の皆様そして和木中学校の生徒のみなさん、大変お世話様になりました。

日本古来の餅つき風景も家庭での体験は難しくなっています。中学生の皆さんにはこの体験を、心の片隅に残して頂き、将来ボランティア活動に関心を持っていただければと願っています。

四月からは三十年度行事に向けて活動して参ります。ボ連協は二十三団体で活動しています。各団体の皆様のご参加お待ちしております。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

ボランティア連絡協議会の研修視察

井原洵子会長ほか 13 名は 11 月 27 日(月)に研修視察を実施した。

まず、JA周南の直売所「菜さい来んさい」では、とれたて新鮮なもののばかりで特に鹿野の鹿野牛ハム、ソーセージ等大人気の秘密が良くわかった。

鹿苑山漢陽寺^{ろくおん}では住職から寺の歴史や庭について説明を聞いた。漢陽寺は大本山南禅寺別格地として山口県下屈指の名刹で釈迦如来、名宝、各庭と共に、中国地方きっての歴史を示している。潮音洞は約 360 年前地元農家岩崎想左衛門が漢陽寺の裏山約 90m を掘りぬき、錦川の支流と水路でつないで用水トンネルを私財を投じ完成させ、水田を開き鹿野地方を発展させた。今では山口県の指定文化財になっている。庭石は四国吉野の「緑色片岩」であることには驚いた。

伊藤博文記念館の公園を散策し、イチヨウの葉や銀杏を拾った。晩秋のほっとする実りある研修だった。



緊急募集!!

掲示板

“缶ペコ” ボランティア募集!!

町内のゴミ集積場近くに設置してある「アルミ缶回収箱」のアルミ缶を回収するボランティアを募集します。

内容など詳細につきましては、社会福祉協議会(☎52-8644)までご連絡ください。

再生封筒づくりの紙を回収しています。福祉会館、役場の回収箱へお願いします。

(清和会)

アルミ缶の回収にご協力ください。資源サイクル活動と福祉資金になります。町内の回収箱へ。

(缶ペコグループ)

点訳ボランティアの仲間を募集しています。

(点訳すばるの会)

リングプル(アルミ缶)を回収しています。ペットボトルにはつめず、ビニール袋や紙袋等につめて、福祉会館までお願い致します。

(青い鳥)

手づくりグループのボランティア募集!!

手芸が好きな方でボランティアをしてみたい方を、男女問わず募集します。平日に集まって活動します。

ぼらんていあのことならボ連協へ☎52-8644

(社会福祉協議会内)



交流研修会開催

11月6日(月)に大竹市ボランティア連絡協議会(43名)(島中博子会長)と和木町ボランティア連絡協議会(38名)(井原洵子会長)との交流研修会が行われました。

午後1時から蜂ヶ峯パットゴルフ場でパットゴルフ大会が行われ、好天に恵まれた青空の下で和気あいあいと明るい笑い声が響き、時折歓声もあがる中、楽しい時間があっという間に過ぎました。競技終了後は会場を和木町保健センター講堂に移動して成績発表・賞品授与が行われた後、意見交換を行いました。終盤に大竹市ボ連の皆様による、大竹市の名所・名物を作詞(作曲)した「来てみんなさい大竹」という音頭の披露があり、和木ボ連の会員も踊りの輪に加わり、終始和やかな時間が流れました。最後に大竹市ボ連会長のご挨拶に続いて、和木ボ連副会長の「また、来年を楽しみに!」と閉会の挨拶で行事を終了し、大変有意義な交流研修会になりました。



新しい生命



～赤ちゃん絵本の
プレゼント～

民生委員さんと一緒に絵本のプレゼントをしました。
元気な赤ちゃんのかわいいお顔で癒されてください。
※申込用紙は社協窓口にあります。



ほたるちゃん



萌衣(めい)ちゃん



晴翔(はると)くん



琉莉奈(るりな)ちゃん



ここねちゃん

お詫びと 訂正

わき社協だよりVol.135 (2017年10月15日号) の4面におきまして、福祉員の任期を「平成31年定時評議員会最終時まで」と記載いたしました。正しくは「平成31年10月8日まで」でございます。この度の掲載誤りについて、訂正してお詫び申し上げます。

和木町社会福祉協議会
TEL (0827)521-8644
FAX (0827)531-2822

までお願いします。

お問い合わせ先

より充実したわき社協だよりをお届けする為に、紙面について皆さんのご意見やご感想を募集します。おもしろかった記事や、こうして見ては？等、皆さんの声をお届けください。また、社協だよりに掲載したい記事や写真も受け付けておりますので、合わせてご連絡ください。

ご意見・ご感想の募集

掲載写真差し上げます
わき社協だよりに掲載した写真を無料で差し上げます。ご希望の方は社会福祉協議会(☎528644)までご連絡ください。

掲載写真差し上げます

寄付のお礼

(平成29年10月1日から12月31日現在 順不同)

青木 幸美様 100,000円	児玉 博子様 金一封	長峯 圭子様 金一封	釜野 政子様 金一封	植木 絹江様 金一封	重本 憲孝様 金一封	米本ヤス子様 金一封	水田 洋子様 50,000円
福重 伸子様 50,000円	石崎 保美様 金一封	土川 律子様 100,000円	見舞い返し 植木 絹江様 金一封	一般寄付 給配食ボランティア つくし会様 10,000円	中国新聞岩国東販売所様 10,000円		

香典返し



見舞い返し

一般寄付

社会福祉協議会に、上記の方からご寄付をいただきました。ご厚情に対して厚くお礼申し上げます。
この浄財は、和木町内の地域福祉事業を推進するために、有意義に活用させていただきます。なお、社会福祉協議会では、香典のお返し、お見舞い返し、チャリティー等のご寄付を常時受け付けております。
※「社会福祉協議会」へのご寄付は、所得税の控除対象となる寄付金に指定されています。
※金額につきましては、本人様の同意に基づいて掲載しています。

あしあと

あけましておめでとございます。今年も社協ならびに職員一同、よろしくお願ひします。毎年、和木小学校の児童へお願ひしている、町内の高齢者へ宛てた年賀状。今年も手書きで作成したものを投函していただきました。この年賀状は新年に送られる郵便葉書やカードを用いて、新年を祝う言葉をもてあいさつをするあいさつ状のことで、以前は絵や文字を書いたりしていたものの、「最近ではデジタルカメラ等で撮影した写真を印刷したり、なかなか凝ったものになっています。忙しい毎日を通している中、年賀状を作成するのをついに先延ばしにしています。今年もありません。年々投函が遅くなっている実感もあります。でも年賀状には単なる葉書にはない特別な意味が込められています。来年からは少し早めに取りかかろうかなと思ひます。

(画)